

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	家族アンケートで最も厳しい評価を受けた項目である。利用者の外出状況(日常の外気浴・近隣の散歩等)を『便り』でクローズアップし、より理解されるように伝える工夫を期待したい。	外出の機会を増やし、日常の様子を、よりわかりやすく家族に伝える。	毎月、全員は無理でも少人数ずつで外出の機会を増やし、それを含め毎月の「ひだまり便り」で利用者様の生活の様子をわかりやすく伝えるようにする。	6ヶ月
2	23	利用者が輝いていた時代を思い出させるインパクト(当時のアルバム・新聞・ポスター・歌謡曲等)を積極的に提示し、思いを引き出す誘い水になる事を期待したい。	楽しかった時代を思い返せるような取り組みを行う。	ボランティアによる、昔の懐かしい曲を聴く機会を持ったり、昔の写真を持ち寄ってもらい、その時代の話を引き出す。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。